

県連小速報

令和5年度 No 1

6月13日発行

広島県連合小学校長会事務局
広島市東区光町一丁目 11-5-1003
TEL082-263-6381 FAX082-262-3822
E-Mail: kenrensho@do8.enjoy.ne.jp

📌 令和5年度県連小スタート 📌

新年度の県連小幹事会、理事会、各委員会等が、4月中に開催され、「第74回総会・研究大会」へ向けて、本年度の運営・活動の準備が着々と進められました。



幹事会 (4/8・土)

県連小会則第2章第6条により、坂田 登 会長（令和4年度会長）が会員の中から幹事を委嘱しました。

幹事長 山口美穂（庄原・東城小）

副幹事長 櫻下良明（廿日市・大野西小）

幹事 吉貞至誠（安芸高田・吉田小） 栗原英樹（三原・沼北小）

小川 寛（東広島・川上小） 飯泉晴美（福山・藤江小）

高尾俊寛（福山・駅家小） 奥本雅幸（呉・安浦小）

続く協議では、理事会、総会・研究大会それぞれに付議する事項、運営方法、幹事の役割分担等について話し合いました。

理事会

4月20日(木)に広島市東区民文化センターで第1回理事会を開催しました。

最初に各地区から選出していただいた役員選考委員（４名）で、新役員の選考を行い、新しい県連小役員として次のように決定されました。

今年度の役員は次のとおりです。一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

会 長 空本秀寿（東広島・寺西小）

副会長 山田幸治（呉・広南小） 藤井義弘（福山・神辺小）

本藤展康（尾道・西藤小） 竹田行男（庄原・口和小）

監 査 青木真智子（安芸・府中小） 小野 学（廿日市・地御前小）

空本新会長は、「今一度、県連小が存在する意義、そして、是正指導の中で県公連が設立された趣旨等を共有するとともに、継続課題である不祥事防止対策が「教育の原点」であることを、すべての校長が認識したうえで、「校長の学びを止めない」という県連小の合言葉を大切にしながら、持続可能な組織になることを目指し、「チーム広島」で、子供たちの未来のために頑張ってみましょう。」と力強く冒頭のご挨拶を述べられました。

その後、総会でお諮りする議案の審議を行い、すべての議案が承認されました。今年度、総会・研究大会は、全員が参集して開催するために、議決は総会で行うことを確認しました。

理事会の最後に、広島県教育委員会義務教育指導課教育指導監の松尾真理先生から「令和５年度の重点施策と校長に期待すること」と題してご講話をいただきました。ありがとうございました。



なお、今年度も広島市小学校長会と一層緊密に連携していけるよう、広島市小学校長会から一名（花岡潔副会長〔牛田小〕）、オブザーバーとして理事会に臨席していただくことになりました。

各委員会

4月26日（水）に広島市東区民文化センターで、第1回委員会を3年ぶりに参集により開催しました。

委員長は、教育調査委員長を尾道市小学校長会から、人事給与委員長を呉市小学校長会から、教育研究委員長を福山市小学校長会から、広報委員長を東広島市小学校長会から推薦していただき、各委員会で決定しております。今年度は、次のとおり決定しました。決定後、委員長を中心に、副委員長・小委員の選出、活動方針、活動計画等の検討が行われました。

教育調査委員会 石原 政信（尾道・日比崎小）

人事給与委員会 阿部 貴志（呉・昭和西小）

教育研究委員会 簗戸 浩之（福山・川口東小）

広 報 委員会 栢野 浩未（東広島・高屋西小）

📣 第74回総会・研究大会 📣

第74回広島県連合小学校長会総会・研究大会は、新型コロナウイルス感染症が第5類に分類されたことに伴い、4年ぶりに全会員参集の開催としました。

開会行事では、空本新会長の挨拶に続き、広島県教育委員会教育長、平川理恵様からご祝辞を賜りました。

空本会長は、今年度、県連小として大切にしたいこと（大切にしてほしいこと）を3つのキーワード

「原点に立ち返る」

「不祥事の根絶」

「Well-being」

に整理して、話されました。



会議では、今年度も新型コロナウイルスの感染リスクを少なくするために半日開催としたことで、時間短縮を図るために、事前に議案を読んでいただくとともに、意見等についても事前に対応し、一括決議を行いました。

会員の皆様、お世話をいただいた各理事の皆様、ご協力ありがとうございました。

研修では、乳児教育・生涯学習担当部長（兼）参与の重森栄理様より、「日本の教育をリードする、広島県の小学校長に期待すること」と題してご講話を、湘南学園学園長の住田昌治様より「ニューノーマル時代の学校づくりと校長の役割」と題してご講演を賜りました。

講話も講演も具体的な事例をふんだんに取り入れていただき、私たち校長の今後それぞれの取組に大きなパワーとご示唆をいただきました。

会員が一堂に会し、モニターでお話を聞くのではなく、会場の雰囲気を感じながら、会議、研修を行うよさを感じることができたのではないかと思います。



会の前、休憩時、会の後に、久しぶりに会う他の会員と楽しく談笑される姿もたくさんお見受けしました。

久しぶりのフルモードでの総会・研究大会でしたが、運営にご協力いただいた役員の皆様をはじめ多くの皆様のご協力で円滑に会が進行し、成功裡に終了しましたことを心より感謝いたします。

ありがとうございました。

